



新型コロナウイルス感染症の収束を祈って アマビエのモザイク壁画を制作

平賀西中学校3学年の生徒が、新型コロナウイルス感染症の収束を祈願して、疫病退散にご利益があるとされる妖怪「アマビエ」を描いたモザイク壁画を制作しました。学年の委員会で出された意見により制作が決定したもので、休み時間などをを利用してA4サイズの紙に一枚ずつ色を塗ったものを貼り合わせて作られており、校内に展示されています。

目標は子育てしやすさナンバーワンのまち

「すこやか子育て特別給付金」 支給開始

7月1日、「すこやか子育て特別給付金」支給が始まりました。国が支給する特別給付金の対象外となっている新生児へ市が独自に10万円を支給するもので、この日は本庁舎で支給開始を記念した交付式が行われました。式には支給第1号となる工藤楓太さんと母親の美香さんが出席し、長尾市長から目録が手渡されました。



今年も美味しいさくらんぼが実りました 金屋さくらんぼ園で収穫体験

7月1日、金屋地区の観光さくらんぼ農園でサクランボの収穫体験が行われました。4日の開園に先駆けて毎年行われているもので、尾上地域のはすねこども園、日の出こども園、尾上保育園の園児が招かれました。園児たちは農園を運営する団体の方々から上手な収穫の仕方を教わったあと、真っ赤に色づいた美味しいそうなサクランボを味わいながら、持ち帰るものを熱心に選んで収穫していました。

地域の新たな防災拠点となる施設が完成

平川消防署碇ヶ関分署落成式

7月2日、旧庁舎の老朽化により移転が必要となったことから建設が進められていた平川消防署碇ヶ関分署が完成し、関係者ら30人ほどが出席して落成式が行われました。この庁舎は分署と平川市消防団第17分団屯所が併設する形で建設されており、長尾市長はあいさつの中で「地域の防災力の強化が必要とされてきている中で、この庁舎がその一助となる役割を担っていってほしい」と述べました。

